



しんじゅようちえん 73-1523

日	月	火	水	木	金	土
サマースクール(前半)に個人懇談を行います。時間等につきましては、後日お知らせを配布いたします。			1 園庭開放 水遊び(月)	2	3 水遊び(星) お花の慰問(月1)	4 休園
5	6 集金日 としび会費 アルバム代(月組) 水遊び(花)	7 七夕会	8 ぴよんぴよん らんど	9 水遊び(星) お弁当の日	10 廃品回収	11 休園
12	13 お誕生日会 7月生まれの お友達正装	14 水遊び(月)	15 園庭開放	16 水遊び(花)	17 終業式 全員正装 11時30分降園 お給食なし	18 休園
19	20	21	22 園庭開放	23 海の日	24 スポーツの日	25 休園
26	27	28	29 園庭開放 30 夏祭り 夏季保育(前半)11時30分降園			31

今月のことば  
 善いことも  
 しようと思えば  
 できる  
 悪いことを  
 やめようと思えば  
 やめられる  
 これを  
 思い上がりという  
 (小池秀章)

私たちは、「善いことをしようと思えばできるし、悪いことをやめようと思えばやめられる」と思っています。本当にそうでしょうか。

確かに、ある程度は、自分の思うように行動することもできるでしょう。しかし、自分の意志に反して、そうしてしまう、もしくは、そうせざるを得ないということも、あるのではないのでしょうか。

親鸞聖人は、  
 「しかるべき縁があれば、どのような行いもするものである(さるべき業縁のもよほさば、いかなるふるまひもすべし)」  
 『歎異抄』第十三条

と、仰っています。私たちは、そうせざるを得ない縁に会えば(条件がそろえば)、どのようなことともしてしまおう。危うい存在なのです。

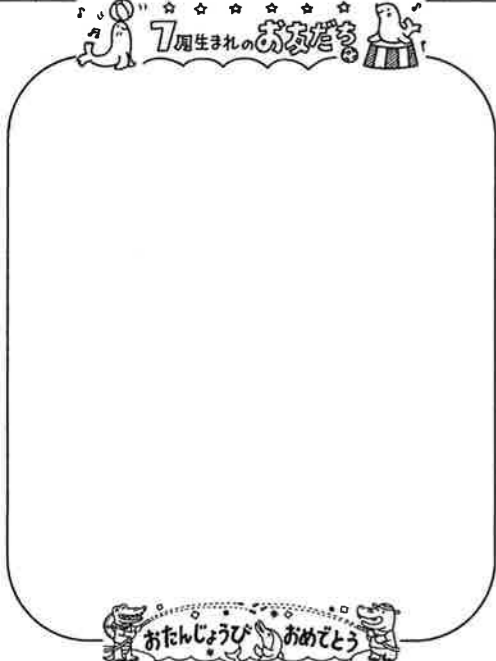
また、大神信章氏は、  
 「何がおきるか分からぬこの人生を、何をしてくるか分からないこの私が生きていく」  
 『学仏大悲心』

という言葉を残されています。私の思い通りにならないこの人生を、私の思い通りにならないこの私が、生きていくのです。そのような私を心配して、いつも見守っていてくださる仏さまのお心を聞かせていただく中で、私という存在の危うさを忘れないでいたいと思います。

合掌

龍谷大学非常勤講師 小池秀章

水遊びについて  
 7月1日(水)から水遊びを行います。天候により日程が変更となることもありますのでお道具は常時園におもたせください。  
 (用意するもの)水着又はパンツ タオル ビニール袋・持ちものには必ず記名をお願いします。  
 \*感染症にかかっておられる場合、感染の恐れがあるため基本的に水遊びをすることができません。  
 お子様の体調に不安な点がある場合は職員までご相談ください。  
 見学する方は、登園時にその旨をお伝え下さい。  
 \*プールに入る際は10人程度に分かれて入ります。



8月21日(金)に月組さんはお泊り保育を行います。星花組さんは夏期保育(後期)最終日でお弁当の日となります。月組さんへ詳しいお知らせを、後日配布いたします。

8月の予定  
 17日(月)~21日(金) 夏季保育(後期)  
 13時30分降園 お給食あり  
 20日(木) お誕生日会  
 21日(金) お泊り保育(月組)